

## Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ルセフ大統領による今年の財政目標(修正)の公表は見送られたものの、当初の黒字目標が赤字へ下方修正(赤字額は500億レアル相当になるとの報道が目立つ一方、一部ではワーストシナリオとして900億レアルを予想する記事も見られる)されるとの見通しが引き続き投資家心理を圧迫しており、レアル売りが進行。一時3.96台半ばまでレアル安となった。加えて、インフレ率が高値圏で推移していることもレアルの重石となった。公表された10月IPCA-15は前月の前年比9.57%を上回り、9.77%を記録。16日に中銀が公表した8月経済活動指数も前月比0.76%減と予想以上の落ち込みを示しており、ブラジル経済の脆弱性が際立っている。

10月20-21日に開催されたCOPOMでは、大方の市場予想通り、政策金利(Selic)が全会一致で現行の14.25%で据え置かれた。一方、声明文では重要な変更が示唆されている。「COPOMは、金融政策が対象とする期間にインフレ率を目標まで収斂させるには、現行の金利水準を十分に長い期間維持することが必要と理解している」。インフレ率を目標まで収斂させる時期として、従来から中銀は「2016年末」との見通しを示してきたが、本文言が声明文から削除されたことは、中銀が「16年末までにインフレ率を前年比+4.50%まで引き下げる」との目標を達成できないと公式に認めたことを意味している。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	10月20日	10月21日	前日比	9月21日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,9053	3,9404	+0,0351	3,9851	-0,0447
	対円	JPY	30,68	30,43	-0,25	30,26	+0,17
	対ユーロ	BRL	4,4270	4,4687	+0,0417	4,4599	+0,0088
円	対ドル	JPY	119,84	119,93	+0,0900	120,56	-0,6300
	対ユーロ	JPY	135,96	135,99	+0,03	134,90	+1,09
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	47.077	47.026	-51	46.590	+436
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	473,6	475,2	+1,6	415,1	+60,1
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	15,80	15,76	-0,04	15,93	-0,17
DI Future Jan17 (金利先物)		%	15,30	15,44	+0,14	15,61	-0,17
3 Months US Dollar Libor		%	0,320	0,320	+0,000	0,326	-0,006
CRB Index (国際商品指数)		Index	197,4	195,6	-1,8	196,8	-1,2

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

